

# ☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会だより編集委員会—

- 代表質問……………②  
 フロンティアネット(田中 昭善)  
 日本共産党議員団(北村 栄司)  
 公明党(片岡 由利子)  
 政友会(山本 尚生)  
 みらい創新(鳥山 健)  
 新風会(小原 一浩)
- 個人質問……………⑥  
 西野 榮一(フロンティアネット)  
 徳村 賢(公明党)  
 松尾 巧(日本共産党議員団)  
 中井 新子(みらい創新)  
 諏訪 久義(新風会)  
 薦田 育子(日本共産党議員団)  
 林 憲一郎(みらい創新)  
 丸山 高廣(フロンティアネット)
- 委員会審査のあらまし……………⑩
- 議会改革……………⑪
- 議決結果一覧……………⑫
- 表紙写真の募集……………⑫

アキノキリンソウ  
(今では希少種ですが、昔はありふれた花だったとか。  
陶器山にて。)

## 12 議会を傍聴しませんか

月定例月議会の日程は、右のとおり予定しています。

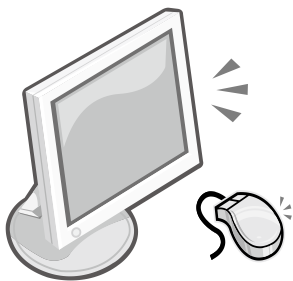
|        |     |           |
|--------|-----|-----------|
| 11月22日 | (金) | 議会運営委員会   |
| 29日    | (金) | 本会議(初日)   |
| 12月10日 | (火) | 代表質問      |
| 11日    | (水) | 個人質問      |
| 16日    | (月) | 建設厚生常任委員会 |
| 17日    | (火) | 総務文教常任委員会 |
| 20日    | (金) | 本会議(最終日)  |



# 一般質問

質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。

本会議録画映像  
⇒⇒ 配信中!



本会議のもようをインターネットで録画放映しています。(生中継ではありません。録画した映像を1週間程度で編集し、配信しています。)

大阪狭山市議会のホームページからアクセスして下さい。

## 代表質問 フロンティアネット 田中 昭善

### 今後の財政の見通しについて

**問** 財政の健全化に取り組まれた結果、基金を取り崩すことなく9年連続黒字となった。一方、税収の伸び悩み、職員退職手当の増加、高い水準で推移する公債費などで多額の収支不足が生じ、厳しい状況が続くとのことであった。また、消費税の引上げにより、地方財政にも大きな影響が出るものと予想される。このような中、財政運営フレームを見直しすることであるが、現時点での進捗状況と、平成26年度予算編成を前に財政の見通しはどうか。

**答** 消費税引上げが実施されると本市にも大きな影響が出る。今後、国の動向に注視し、財政運営フレームの見直しに反映させる。厳しい財政状況を踏まえ、限られた財源を有効活用し、健全な財政運営に努める。

### 下水道施設の管理運営について

**問** ポンプ場、下水道管の老朽化が進んでいる。地震・大雨時の事故を未然に防ぐため、早期の改修が必要と考えるが、見解を伺う。

**答** 下水道施設による事故を未然に防ぐため、不具合の早期発見に努め、予防保全型の維持管理へ積極的に取り組んでいく。

**要望** 一過性の維持管理対策とならないよう、更新計画を立て進めていただきたい。

### 金剛駅西口駅前広場の

#### 一般車両の乗降口設置について

**問** 送り迎え、商店への買いもの等の車が、バス停車場周辺に駐車し公共交通の障害になっている。駅前西口は、一般交通の寄り付き箇所がなく、市民から不便と聞く。商店か

らも商業発展のため要望を受けている。違法駐車対策や市民の利便拡大のため乗降口を設置できないか。

**答** 乗降口は、公共交通事業者の理解が得られにくい状況であるが、金剛駅西第六自転車駐車場を一部転用し、短時間無料の駐車場を設置する。

**要望** 限られた広場での乗降口の確保が困難なことは理解できるが、可能であれば検討していただきたい。駐車場は早期の実現を願う。



### 東茱萸木（ハロータウン）第Ⅱ期 工事の進捗と開発道路について

**問** 当開発にかかる国道310号の変則な交差点、府道河内長野美原線（東村バイパス）等の交通安全対策として、交差点に信号機の設置が必要と考えるが。

**答** 東村バイパス（口の谷池公園周辺）は、歩道の設置やカーブの角度の緩和などの対策をしていく。国道310号の信号は、開通後の交通状況を見極め協議していく。

### 消防団の現状と

#### 女性消防分団創設について

**問** 消防団員の充足状況と女性消防分団の創設に伴う今後の活動内容について伺う。

**答** 団員数は3年前から減少傾向にあり、本年8月に8人の女性団員が入団し、現在は113人となっている。女性消防団員は、防火・防災などの啓発活動や大規模災害時には救護活動などで後方支援活動を行う。

## 代表質問

日本共産党議員団

北村 栄司

### 市民の関心事、3点について

**問** ①安倍政権の進める医療、年金、介護、保育など、社会保障改悪は市民に大打撃。②福島第1原発で大量の放射能汚染水が流れ出ており、不安は大きい。即、原発ゼロの決断が必要。③八尾空港でのオスプレイ訓練受入れは、市民にも無縁ではないため反対を。市長の見解を問う。

**答** ①必要な改革と認識している。②即、廃止には賛成できない。③八尾市長も八尾市議会も反対している。その考えに賛成する。

### (仮称) 公共施設維持・改修基金の設置を提案

**問** 公共施設の維持・補修を計画的に行うための財源確保計画の一つとして基金の設置を提案する。

**答** 総合的に検討していく。

### 小学校へエアコン設置を計画的に

**問** 今年の暑さは、子どもたちに大きな負担となっている。中学校は完了した。今度は小学校へ設置を。

**答** 体のまだ出来上がっていない小学生にとって、健康上の問題を起こさないかなど懸念がある。

**問** ①教室の室温状況把握は。②気分を悪くした子どもはいないか。

**答** ①昼前後、32度から34度くらい。高い時で35度を越えた日もある。②去年、小学生で2人いた。

**問** 文部科学省の学校環境衛生基準に基づく温度は何度か。

**答** 10度以上30度以下が望ましいとされている。

**要望** 実際の室温は、基準以上となっていることから、良い教育環境とはいえないことは明らかであ

る。全小学校の校長先生等から意見を聴かせてもらった。「最上階は屋上からの熱がこもって一番暑い、設置するなら最上階から」が一番多い意見。文部科学省が示している環境基準は、「30度以下が望ましい」と報告されている。しかし、児童・生徒に生理的、心理的に負担をかけない最も学習に望ましい条件は、「夏季で25度から28度程度」と述べられている。最近の暑さは、私たちの小学校時代のような50年前の感覚で判断することは出来ない。子どもたちの立場から考えるべきである。

### 豪雨対策の検討を

**問** 全国各地では1時間当たり100ミリメートルを超える豪雨で甚大な被害をもたらしている。整備と防災の立場から対策を要望する。

**答** 大雨の降ることが予想される場合は、55箇所の水防巡視箇所の点検や、浸水箇所への事前の土のうの設置を行っている。点検箇所など、今後も順次見直しを行い、豪雨対策に努めていきたい。

### 通院も中学校までの医療費助成を

**問** すでに、市当局も「重要性」、「必要性」は十分認識していると答えてきた。黒字決算も続け、積立金も増やしており、要望に応えられる財政状況と考える。実施の決断を求める。

**答** どの程度拡充できるか今の段階では分らないが、本年12月定例会議に提案できるよう努力する。



## 代表質問

公明党

片岡 由利子

### 本市の公会計制度の今後について

**問** ①「今後の新地方公会計制度の推進に関する研究会」は、平成26年4月に最終報告を提出する。今後、実務上の課題と方向性として、固定資産台帳の整備は必要不可欠であるとされている。

財産管理できるシステムを構築していると伺うが、そこには必要な情報が網羅されているか。

②20年後の公共施設の存続に関して、総務省は自治体の規模に合った資産管理を促すために施設の長寿命化や統廃合などを適切に判断するためのマニュアルを作成し、来年度通常国会に新たな地方財政支援策を打ち出す予定である。今後、老朽化施設の更新・統廃合の計画を策定するに至る住民への説明責任を果たすための財務諸表等についての考えを伺う。③地方公営企業法の適用に向けた下水道事業の取組みについて、現状と方向性を伺う。

**答** ①固定資産台帳に必要な評価額や耐用年数等の情報を備えている。②国の情報に留意し、計画的な施設整備を進め、公会計制度の新基準への対応も含めて適正に対応したい。③一般会計に依存しすぎない下水道経営の健全化が求められ、平成28年4月に地方公営企業法の適用を受ける。

### 子どもの医療費の

### さらなる軽減をめざして

**問** ①大阪府の小児慢性特定疾患治療研究事業の認定基準とさらなる事業の周知について。

②子ども医療費通院助成を中学3年生卒業まで段階的及び早期拡大を強く要望し、見解を伺う。



**【答】** ①認定対象疾患は、平成17年度に慢性消化器疾患を加え520疾病に拡大され、より重症化に重点化した見直しがあった。周知は、積極的に協力する。

②子ども医療費助成制度の中でどれだけ拡大できるのか、本年12月定例月議会の提案に向けて努力したい。



### いじめ防止対策推進法施行に向けて

**【問】** 平成23年6月21日に成立し、本年9月28日に施行されるこの法律によって、自治体は、いじめ根絶に取り組める現場の体制づくりや協力・情報共有の仕組みづくりを積極的に整えていくことになる。本市の取組みについて伺う。

**【答】** 本市のいじめ問題の取組み指針の見直しとともに、各校がいじめを絶対に許さない学校づくりを推進できるように指導する。

### 改正動物愛護管理法の施行にあたり

**【問】** 動物の所有者は、終生飼養（ペットが亡くなるまで適切に飼育する。）と明記された。飼い主の飼育能力を高める取組みは、住民に身近な行政として喫緊の課題となった。本市での新たな取組みについて伺う。

**【答】** 大阪府や市内動物病院などと連携し、飼い主の責任感を高めるための広報や適正な飼い方について啓発を行う。

**【要望】** 鑑札を“さやりんプレート”にして、話題性ある周知とともに、終生飼養を訴えること。

## 代表質問

政友会  
山本 尚生 ひさお

### 平成24年度決算の評価と平成26年度予算編成への展望について

**【問】** 市長就任以来、財政の健全化に取り組み、9年連続の黒字決算を達成された。昨今の景気の低迷で、歳入では市税収入が減少し、歳出では生活保護費等の扶助費等が増加して、本市の経常収支比率が98.7%と危険ラインにある。また、本年の「住みよさランキング」は、大阪府内では2位であるが、全国では35位から71位に降下した。そこで、決算への評価と市長の今任期の最終年度となる来年度予算編成への展開は。

**【答】** 平成24年度は厳しい財政状況で、小中学校の耐震化、子ども医療費の助成拡大等さまざまな事業に取り組んだ。市税が減少する一方、扶助費、人件費が多くなった。しかし、基金を取り崩すことなく黒字決算ができ、感謝している。平成26年度はマニフェストの総仕上げ予算とする。災害への取組みの強化、医療と介護のネットワークづくり、子育てにやさしいまちづくり、教育環境の充実など、3期目最後の年度で思い切った予算を組んでいきたい。

### 全国学力・学習状況調査と教育のあり方について

**【問】** 公表されたテスト結果では、大阪府は、小中学校とも全国平均との差は改善されたが、全科目で全国平均を下回った。本市の結果と今後、本市の教育のめざすところは。

**【答】** 本市は、大阪府平均を上回ったが、中学校の国語A・Bが全国平均を下回った。本市の結果は本年10月上旬に公表予定である。子どもたちの生活背景や環境にも着目しながら、さらなる学力向上に取り組

んでいく。また、本市教育のめざすところについては、本市教育振興基本計画策定委員会に諮問している。いかに社会が変化しようと、自分で課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的に判断し行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を持った子どもたちを育てたいと考えている。



### 生活苦相談窓口の一本化について

**【問】** 生活に困っている方は複合的に問題を抱えている場合が多い。生活苦相談窓口を一本化して、それぞれの問題を一挙に解決できれば、時間や労力を大幅に軽減でき、再起への意欲も高まるのでは。

**【答】** 生活保護の相談は、平成21年度以降、毎年200件を超えている。相談内容により、それぞれの関係部署に取り次ぎ、問題解決を図っている。将来的には障がい者、高齢者や子どもに係る相談を1箇所に対応する福祉相談窓口の設置を検討している。

### 府道河内長野美原線の歩道設置は

**【問】** 府道河内長野美原線の南海電鉄高野線高架下工事の進捗状況は。完成後の交通量の増加への対策として、高架下以北の歩道設置などの道路整備が急がれるが。

**【答】** 本年8月末に、歩行者用トンネル工事が完了し、事業区間内の歩道設置工事を行う予定である。以北の歩道設置については、本市も必要性を認識し、大阪府へ要望している。今後も大阪府へ要望を続けていく。

## 代表質問 みらい創新

鳥山 健 たけし

### 狭山池の環境整備と情報発信

**問** 2016年に、狭山池が生誕1400年を迎える。調査によれば、1日約3,422人、年間125万人以上が来園。3年後を見据え、見解を伺う。①経年劣化している木橋・遊歩道等の施設の再整備を。②貯水の回転率は月0.5から2.5回の範囲で、湯水時は約2箇月程度滞留。夏季に底層周辺で溶存酸素濃度が低い時期があり、平成18年以降、底質土壌が悪化傾向にある。利水・景観・環境で水質改善による価値向上が重要と考えるが。③市広報誌は市民との情報共有を育み、優れて情報発信力が高い。まちの魅力を発信する目的を明確にしたページ「狭山池の歴史・魅力」を作り、2年間継続的に伝えてはどうか。

**答** ①狭山池1400年に向け、安全・快適な再整備を計画的に行う。②今年度に追加調査を行う。大阪府は水質改善対策の更なる検討の予定。③本年11月号から3箇月、連載記事を予定。これを契機に様々な取組みを通じ、狭山池の魅力を内外に発信する。



来園者数調査：平成20年4月23日(水)午前6時～午後6時・4月28日(月)午前6時～午後10時

**要望** ①日本の歴史公園百選の一つである。文化財説明板の設置を。②底質土壌調査を数箇所に拡げ、調査の向上を。史跡指定でも浅層循環等の噴水に配慮を。③連載継続を。

**意見** 「狭山池1400年」を全市

的な共通の目標に据え、歴史・文化と地域経済の振興、市民協働のまちづくりの進化をめざしてはどうか。

### 大阪狭山市駅の無人化解消

**問** 本年3月議会において、駅の安全・安心と新たな協働の仕組みを提案したが、経過は。

**答** 大阪府・本市・南海電鉄の3者会議で、有人化申入れと協議継続を確認した。

**要望** 3者会議ほか様々な機会を捉えて有人化の取組みを。JR御所駅は派遣で有人化した。請負業務内容と鉄道運行管理義務の調査を。

### 通学路・交差点のカラー舗装化推進

**問** 狭山池博物館前の三差路やさやか通り半田交番前の交差点。旧高野街道、府道大阪狭山線、市道西池尻4号線など狭小幅員なのに交通量が多い道路。大鳥池北の五差路なども対象に。視認性を高めることで減速を促し、歩行者にも意識の変化を起こさせる、交差点のカラー舗装化の来年度予算での推進を提案する。

**答** 速やかに来年度に整備を進めたい。指摘された箇所は優先設置し、提案の狭山駅信号前も検討する。

### 事故に学ぶこと

**問** 多くの市民が死傷し、心に傷を残した露店爆発事故から学ぶこととして、未然防止には、様々な危険要因に対処する情報を市民・主催者と共有し、役割分担が必要と考えるが。

**答** 自治会等に通知文を发出、夏祭等現地で巡回指導も行っている。

**要望** 消防本部の努力は理解しているが「事故ヒヤリハット事例集」などを参考に、災害予防の観点から主催者及び関係者の多くが会議や現地で共有できるチェックマニュアルを作る等の方法も、ぜひ検討を。

## 代表質問 新風会 小原 一浩

### 姉妹都市提携に関する 議会の承認について

**問** 本市は、韓国金堤市キムジエと「親善及び相互協力意向書」を締結した。一方、今年米国オンタリオ市との姉妹都市提携が40周年を迎えている。提携が40年間も継続され、ほとんど毎年、市民や学生が交互に行き来する活動は、誠に素晴らしい出来事だ。本市には議会の議決に付すべき事件を定める条例がないが、外国との姉妹都市提携は重要な案件であり議会の承認が必要だ。市の見解を伺う。

**答** 地方自治法第96条第1項に定める議会の議決事項にはなっていないが、同条第2項で議会の議決すべき事項を定める条例を制定している市もある。本市が金堤市と締結した意向書は、特に、世界文化遺産共同登載に向けた円滑な協力体制を構築するという同じ意志を確認するもので、当事者双方に契約的拘束力がなく、姉妹都市提携とはまた異なるものである。

**要望** 意向書であっても、単に議会での報告だけでは不十分である。議会の議決に付すべき事件を定める条例を作るべきである。

### 市内にある文化財と支援策について

**問** 現在、本市の文化財について、維持・保全のための支援策を伺う。

**答** 支援策としては、必要があると認めるときは、管理又は修理の経費の一部を補助する制度を設けている。大阪府指定文化財の修復の場合、大阪府教育委員会の指導のもと、所有者が文化財の管理又は修理に関する保存事業を実施することになり、所有者が負担する事業経費の一部を



大阪府教育委員会が補助し、本市もその一部を補助する。

**要望** 半田に吉川邸があるが、この種の文化財に対してもきめ細かい支援策をお願いしたい。



### 通学路の安全確保について

**問** 報恩寺と大阪狭山市駅間の通学路について、東小学校などの保護者から通学時間帯の車両進入禁止の規制が実現しなかったため、狭山中学校運動場の北側を通学路にすると聞いた。この道は狭く、必ずしも安全ではない。この件は教育委員会が主導権を取って推進すべきものだと考える。地区の同意が必要なら、同意を取るために教育委員会がどんな活動をしているのか。

**答** 東小学校の通学路の変更は、通学路が狭い上に自動車や自転車の交通量が多く、危険であるとの心配の声が多くの方々から出ている。そこで、PTA役員や地区委員の方との相談の上、通学路を一部変更した。この規制は、周辺地区会の同意も必要というのが黒山警察署の見解で、今回の判断は、東小学校などの全体の通学範囲を考慮に入れ、子どもたちの安全を第一に危険性を少なくするという観点から選択されたもの。

**要望** 黒山警察署の見解は、地区の同意があれば、この規制は可能であるとのことである。地区に対して規制の賛同を得に行っていないのは、子どもの安全を第一に考えるべき教育委員会としては努力不足であり、再度、推進をお願いする。

### 個人質問

西野 榮一

#### 犯罪被害者等支援条例の制定について

**問** 犯罪のない安全で安心して暮らせるまちは、誰もの願いである。しかし、現状の社会情勢を見る限り、犯罪の被害に巻き込まれる可能性を常に考えておく必要がある。犯罪の被害に遭うと本人、家族は、身体への直接的な被害だけでなく、後々まで様々な問題に苦しむことになる。犯罪被害者を守るため平成16年に犯罪被害等基本法が制定されたが、犯罪による被害が後を絶たず、被害者の多くは、その権利が尊重されたとはいえず、社会において孤立することが余儀なくされている。そこで、犯罪被害者等支援条例の制定が急務と思うが、見解を伺う。

**答** 本市での支援の取組みは、黒山警察署長を会長とし、消防署、地区長会が参加する黒山被害者支援協議会を通じて、被害者、家族の支援活動を行っている。また、犯罪被害者等の身近な相談機関として、法律相談などの活用により、市民の理解を促進するための啓発に取り組んでいる。

犯罪被害者等支援条例の制定については、大阪府や府内の自治体の取組み、黒山被害者支援協議会の議論などを参考にして検討する。

#### 土曜授業の復活について

**問** 学校週6日制を検討している文部科学省の検討チームは、土曜授業を行いやすくするための省令改正を求める中間意見書をまとめ、秋を目途に省令を改正し、来年4月の実施をめざしている。

教育環境の変化とともに、全国的に土曜授業の復活に向けた動きが活発になっているが、本市の考えと今

後の取組みについて、見解を伺う。

**答** 土曜授業を導入する場合は、現在の様々な取組みや実情に留意した上で検討する必要があると考えている。今後、国の動向が明確になった時点で、子どもたちの土曜日がより豊かで有意義なものになるよう検討していきたい。



### 個人質問

徳村 賢

#### 災害発生時に備えて

**問** 特別警報が発表された場合は、市は、住民に対し、住民への周知の措置が義務付けられている。特別警報発表時の本市の対応について伺う。

**答** 特別警報発表前にも大雨などの現象に応じて、気象情報や注意報、警報が段階的に発表され、本市災害警戒本部は、気象警報が発表されると職員が参集し、警戒配備態勢をとる。そして、危険箇所等の市内巡視・災害現場の応急対応を行うので、特別警報が発表された場合でも、迅速かつ円滑な対応ができると考えている。

**問** パソコンやスマートフォンなどから安否情報をまとめて検索、確認ができる「J - an pi (安否情報まとめて検索)」がある。他自治体では災害時協力協定を締結しており、また、自治体ホームページからのリンクにより、日頃の防災訓練、体験利用でも活用できる。

**答** 利便性が高いと思われるので、国のシステムの動向と併せて、活用

方策について調査、研究していく。

**要望** 市の防災訓練など、万が一の災害発生時に備えた市民への周知、防災への啓発活動をお願いします。



### 災害時要援護者の対策について

改正災害対策基本法が通常国会で成立した。今回の改正により、要援護者名簿作成の市町村への義務付けや避難所における生活環境の整備が明記された。

**問** 本市の災害時要援護者支援プランの見直しについて

**答** 法改正の趣旨や取り組み指針の内容を踏まえつつ、地域の特性や実情を反映した見直しを行っていく。

**問** 避難所などにおける生活環境の整備の努力義務化について

**答** 取り組むべき事項が示されたので、今後は、本市の地域防災計画の見直しと併せて検討していく。

**要望** 見直しを行う上では、各地区や自治会などの自主防災組織の方の意見もお聴きし、より良いものとなるよう要望する。

不安と介護保険の適用を望む声を聞く。①介護給付と市の地域支援事業になった場合、サービスの量と質や財政などの違いは。②早期発見、早期治療や予防と健康づくりの点からも介護保険の適用が必要と思う。国への働きかけは。③要支援認定者以外の健康増進、予防事業のさらなる充実を伺う。

**答** ①本市の要支援1・2の対象者は686人で、全体の26%。給付費は1億5,336万円で大きな影響が出る。国の動向を注視し、慎重に対応する。②軽度者の介護予防は国が責任を持って取り組む必要がある。市町村を受け皿にすることは疑問で、サービスに地域格差が生じる。また財政的な課題もある。従来通り介護保険で行うよう国に要望する。③市の介護予防事業として、脳健康教室、水中運動、歯科8020相談等充実に努めている。今後も新規事業の取り組みを進めて充実する。

### 防犯灯、街路灯のLED化促進を

**問** 防犯灯などのLED化整備の補正予算が組まれた。省エネと環境に配慮した施策である。市の管理している街路灯・防犯灯から行われ、地区会等が管理する防犯灯等に移行すると聞く。協議と合意のもとに進められると思うが、今後のスケジュールと地区会等への実施目途を伺う。



**答** 今年度中にLED導入の調査を行い、市管理の防犯灯・道路照明灯の約1,500灯のLED化を10年間のリースで予定している。

また今年度は、地区管理の防犯灯についても調査を行い、平成26年度に各地区と調整を行って、予算の確保や管理体制を検討し、次の段階でLED化を進めたいと考えている。

### 個人質問



中井 新子

### 青少年の健全育成について

**問** 青少年が健全に成長できるよう、行政・保護者・地域住民・学校青少年育成団体等が連携して日々努力されている。しかし、禁止されている児童遊園内で青少年がボールけりや花火等をし、隣接の民家の窓ガラスを割るなど、迷惑をかけている現状がある。①児童遊園と都市公園について一定整理をしてはどうか。②カラオケ店やゲームセンター等への立入り制限や夜間外出等、大阪府青少年健全育成条例に抵触しないよう取り組みについて、見解を伺う。

**答** ①管理面等も含め、地元との意向も踏まえ検討していく。②各種関係団体と連携・協力して努めていく。



**要望** ①青少年の規範意識(マナー)を高める教育が必要であり、心身とも成長できる教育をめざしていただきたい。マナーの悪化や安全志向の高まり、公園がどんどん窮屈になってきている。子どもたちが自由に遊べる・冒険できる公園を検討されたい。②カラオケ店等への青少年の立入り禁止時間帯については、店の対応によるところが大きいですが、より多くの人が見守っていく施策を展開して

### 個人質問



松尾 巧

### 要支援者給付は介護保険で行うこと

**問** 政府は、来年の介護保険法改定で、要支援1と2の認定者を介護保険から外して、市町村の地域支援事業に移行しようとしている。これは国の責任と財政負担を削減し、市町村に丸投げするものである。介護している方やサービス利用者から、



いただきたい。

### ストーカー・DVの防止について

**問** ストーカー・DV防止法が改正され、暴力被害者を保護する仕組みは拡大されたが、若年カップル間の暴力（デートDV）の被害者が、この2法の間で守られにくいという課題が残っている。10代の子どもが被害者になることが考えられるので、解決に向けての取組みはどうか。

**答** 大阪府内の高校1年生に啓発冊子を配布し、市内中学校では男女平等教育の中で防止に向けた取組みをしていく。市民には講座を実施していく。今後は、第3期男女共同参画推進計画の中でも検討していく。

**要望** DVの相談は平成24年度に49件あり、被害者の安全確保を最優先に。子どもたちが被害にあわないよう、教育委員会と連携して、早い段階で取り組んでいただきたい。

### 個人質問 諏訪 久義

#### 国家公務員並み給与削減と地域の元気づくり推進費の配分額について

**問** 国家公務員と同様、7.8%給与削減を実施すると、人件費削減努力を反映した地域の元気づくり事業費が配分される。本市の配分額を示して欲しい。総務省によると近畿では66%の自治体が給与削減に応じた。大阪府内43自治体中、削減する予定がない自治体は10自治体23%である。本年3月議会の答弁は、「人事院勧告の趣旨、近隣市の状況等を踏まえ、適切に対応する」だった。状況の変化を踏まえ、現在の本市の見解を伺う。

**答** 過去5年間の人件費削減努力が反映され、本市への事業費配分額は5,400万円である。給与は人事院勧告に準じて適切に対応する。

**問** 大阪府内自治体の77%が給与削減していることから、地方公務員法の「他の自治体の給与を考慮して定める」との規定を順守し、本市も給与削減すべきではないか。

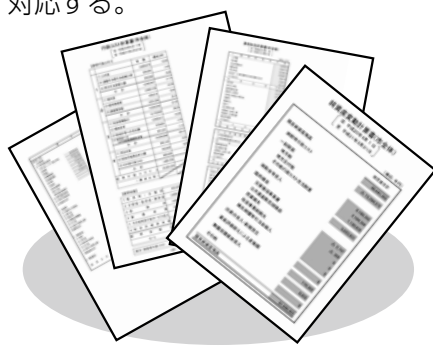
**答** 地方自治の観点から、国の給与削減要請には応じられない。

**要望** 地方公務員法に「地方自治の観点を考慮して給与を定める」とは規定されていない。行政サービスの充実を求める市民のことも視野に入れ、給与削減（効果額1億3千万円）に向け、再考して欲しい。

#### 会計への複式簿記導入について

**問** 平成21年12月議会で、「公共施設マネジメント白書作成について」質問した。その後の情報の整理の進捗状況を伺う。総務省は固定資産台帳の整備と資産・負債の増減を把握できる民間企業並みの複式簿記を自治体に要請するとのことだが、複式簿記の導入について伺う。

**答** 平成23年度から公有財産台帳の整備を行ってきた。土地・建物の資産の把握が可能になったので、今後の公共施設の整備に活用したい。複式簿記導入は、総務省の「今後の新地方公会計の推進に関する研究会」の最終報告に留意し、適切に対応する。



### 個人質問 こもだ 育子

#### 南海電車利用者の安全・安心を守るために

**問** ①現在、大阪狭山市駅と狭山駅は無人駅である。駅構内での事故や事件が数多く報道される中、駅員配置は利用者の安全対策として不可欠。②金剛駅東口エスカレーターを降り、バス停に向け左折する人と改札口に向かい右折する人が衝突することがあり、危険である。対策を。③金剛駅西口トイレにトイレトペーパーの設置を。④大阪狭山市駅にも音声による点字案内板設置を。これらについて対応を求める。

**答** ①南海電鉄は経営改善化策として行っている。大阪狭山市駅の無人化について働きかけている。②安全対策の観点から申入れ、協議していく。③設置する方向で検討する。④駅舎改修に合わせ、設置を働きかける。



#### 風疹予防ワクチン接種の継続推進を

**問** 日本感染症学会は、提言で流行のピークが過ぎても安心せず、予防・啓発をと呼びかけ、流行が2・3年連続することから、来年も流行が懸念される。成人へのワクチン接種の継続、推進が望まれるとある。本市の助成期間が本年9月末までである。助成の継続、推進を求める。

**答** ピーク時より患者が激減している。期限通り行い、平成26年度の国の事業実施に合わせ、風疹対策を行う。

#### 障がい者福祉タクシー利用料金助成の拡充を

**問** 市内に住む身体障害者手帳2



級、療育手帳Aのいずれかを持った方に利用券12枚、体幹機能障がいなど常時車いすの方は24枚交付されている。車いす利用でなくても病院通いなどで福祉タクシーを利用せざるを得ない方がいる。同じように24枚の交付をしてほしいとの声がある。拡充を求める。

**【答】** 近日、障がい者総合支援法に基づく新たなメニューが示される予定。この問題も含め、検討していく。

### 個人質問 林 憲一郎

#### 熱中症対策について

**【問】** 保育園・幼稚園、小中学校、また、高齢者の活動する施設で暑さ指数を把握し、対応できているか。アイスクールタオルなど、乳幼児のいる家庭、高齢者ひとり住まい家庭などへ、熱中症予防の啓発にあわせて配布できないか。

**【答】** 健康管理についての通知及び啓発ポスター・チラシ配布を行っている。また、熱中症予防プロジェクト賛同会員となったことから、今後は市民や店舗等に積極的に啓発し、熱中症対策に取り組む。

**【要望】** 特に、熱中症の危険にさらされやすい高齢者のひとり住まいだけでも、クールタオルなどの配布ができないか検討を要望する。



#### 若者への住みよさアピールについて

**【問】** 他市と比較しても、特徴的で若者が住みたいと思える施策をまと

め、広報誌やホームページ、特に若者が見やすいフェイスブックなどで特集を組むなどできないか。

**【答】** 若い世代をはじめ、幅広い年齢層の心をとらえ、各部署における施策情報の集約を行い、さまざまな情報媒体を用いた情報発信を行う。

**【要望】** 市外の方が、ぜひ住んでみたい、そして、本市で生まれ育った若者が住み続けたいと思えるよう、情報発信を要望する。

#### 子ども医療費通院助成の拡大について

**【問】** 他市に先んじて市単費で行ってきた子宮頸がんワクチン、ヒブワクチンなどが国費になったことから、その経費約2,500万円を小学校6年生までの通院医療費助成の拡大に必要とされる財源に充てることが次年度より可能ではないか。

**【答】** 安定した財源確保の見通しがつけば、本年12月定例会に提案できるよう努力する。

**【要望】** 少子化を支える現役世代への支援、また、若者の流入、人口を増やす方策としても重要な施策と考えている。前向きな検討を要望する。

### 個人質問 丸山 高廣 たかひろ

#### 局地的集中豪雨について

**【問】** 局地的集中豪雨対策について、見解を伺う。

**【答】** 防災マップを中学校区別に作成した。本年5月に全戸配布し、市民への周知を図った。

加えて、平常時から各自ですべきことや避難方法、家族間での連絡方法、情報の入手方法を十分に確認し、早め早めの行動をとるように広報やホームページ等で周知を行う。

#### ジェネリック医薬品について

**【問】** ジェネリック医薬品の使用の有無について、医療機関から患者へ説明を行い、患者が選択するようできないか、見解を伺う。

**【答】** ジェネリック医薬品は、平成25年4月診療分において、622万1,545円の効果を得ている。医療機関から患者への説明により患者が選択できないかということについては、今後とも医師会、医療機関とも連携、協力を図り、さらなるジェネリック医薬品の普及、使用促進に努める。



#### ニュータウン環状線の犬野台6丁目と7丁目交差点について

**【問】** この交差点は、陶器山トンネルへの抜け道の危険性などや、狭山ニュータウン西を右折し、犬野台7丁目へ進入する際、車が信号待ちで停止し車が曲がれない状況がある。安全対策が必要と考えるが。

**【答】** 赤信号の際に停止誘導線での停止を促す啓発看板の設置を検討し、引き続き交通安全対策に取り組む。

#### Wi-Fiスポットについて

**【問】** 本市の市役所、公民館、図書館、SAYAKAホールやコミュニティセンターなどで、自由にネット通信ができるWi-Fiスポットの設置を行ってはどうか、見解を伺う。

**【答】** Wi-Fiスポットの設置により、公共施設を利用される方の利便性や住民サービスの向上が期待される。設置に伴う経費などを考慮し、導入可能な施設について検討する。

# 委員会審査の あらし

議案は常任委員会に付託され  
審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

**認定** 平成24年度(2012年度)  
国民健康保険特別会計  
歳入歳出決算認定

**討論** **反対** 国民健康保険料が非常に  
高くなっている要因は、国が国庫負  
担金を削減していることである。

国民健康保険財政が厳しいのも、  
同じ要因である。国への働きかけは  
強く行ってもらいたい。

保険料を軽減するために、一般会  
計から繰入れするなど、市民の暮ら  
しを守る立場で極力努力してほしい。  
保険料を下げる声にに応じていな  
いので、反対。

**賛成** この決算では、国民健康保険  
事業の運営上、必要不可欠で適切な  
執行であったと考える。

また、本市は、被保険者の負担を  
軽減するため、一般会計から独自の  
法定外繰入れを行うなど配慮がなさ  
れている。国・大阪府に対しては、  
安心で公平な保険制度となるよう働  
きかけを要望し、賛成。

**認定** 平成24年度(2012年度)  
介護保険特別会計歳入歳  
出決算認定

**討論** **反対** ひとり暮らしや高齢者夫

婦の世帯が増え、介護と貧困化が進  
んでいる。介護保険料の抑制に努  
力しているが、18.4%の値上げ  
で、基準額の5,050円は高齢者  
にとっては大きな負担である。住民  
の福祉の増進を図る役割を持ち、市  
民への負担軽減とサービス向上に努  
めることが市には求められるが、本  
決算では、市民負担が増え、サービ  
スの縮小が含まれているため、反対。  
**賛成** 第5期介護保険事業計画に基  
づいた経費は適正に執行されてい  
る。地域包括支援センターの充実を  
図り、高齢者の支援体制の強化に努  
めたことを評価する。

また、脳の健康教室、筋力トレ  
ーニングなどさまざまな介護予防事業  
により、高齢者が健康でいきいきと  
した生活を過ごせるよう期待する。  
高齢者が安心して必要なサービスが  
受けられる等、安定的な制度の運用  
に取り組むことを要望し、賛成。

**認定** 平成24年度(2012年度)  
後期高齢者医療特別会計  
歳入歳出決算認定

**討論** **反対** 豊かな知識や経験を持つ  
高齢者は、本来、尊重されるべきで  
あるが、後期高齢者医療制度は、非  
常に冷たい制度である。国や自治体  
は責任を持って、社会保障を充実す  
べきである。75歳以上の高齢者か  
ら高い保険料を取り立て、差別医療  
が導入されており、制度そのものに  
反対。元の制度に戻すべきと考える。

**賛成** 後期高齢者医療制度が創設さ  
れ、5年が経過した。社会保障制度  
改革国民会議において、現行を基本  
としながら必要な改善を行うことが

適当と取りまとめられた。

現行制度の運営に必要な経費の決  
算となっており、被保険者にとって、  
安心、納得、信頼できる制度を構築  
するためには、国の支援が必要不可  
欠であり、国・大阪府に対して、強  
く働きかけることを要望し、賛成。

**継続審査** 通院も中学校卒業まで  
「子どもの医療費助成」  
拡充を求める請願

**請願理由** 保護者からの切実な願  
いであり、子育て支援策として、重  
要な施策と考える。近隣の自治体お  
いても、既に実施されているところ  
がある。本市当局も必要性や重要性  
は認識していると答えている。

**討論** **賛成** 本市も子育て支援を重  
要な柱として位置付けしている。必  
要な財源は5,000万円くらいなの  
で、毎年黒字が出ていることから運  
営ができると考える。

昨年9月定例会でも取り上げら  
れ、拡充が求められた。本市当局は、  
財政見通しがつけば、本年12月定  
例会月議会に提案したいと答弁され  
たので、議会としても後押しをする役  
割があると考え、賛成。

**継続審査** 昨年4月に、小学校1年  
生から3年生に拡充した経緯があ  
り、大阪府内の状況から見ても、本  
市の助成内容は決して見劣りしてい  
ない。若い世代の流入・定住人口を  
増やす方策として重要な施策と考え  
られている。

また、市単費で行ってきた子宮頸  
がんワクチン等が国費になり、それ  
らを充当することが可能と考える  
が、安定した財源が必要である。

消費税の増税や財政運営フレーム  
の状況を見て、安定した財源確保の  
見通しが立てば、本年12月定例会  
月議会にて提案に向けて努力していき  
たいことから、本年12月定例会月  
議会においても審査を継続とする。

## 議 会 日 誌

- 8月26日 議会運営委員会
- 9月 2日 本会議(初日)
- 11日 本会議(代表質問)
- 12日 本会議(個人質問)
- 17日 建設厚生常任委員会
- 19・20日 総務文教常任委員会
- 25日 本会議(最終日)
- 市議会の会議録を  
インターネットで公開しています
- ◆◆大阪狭山市議会ホームページ◆◆  
http://www.gikai-web.com/  
osakasayama/index.html



# 総務 文教 常任委員会

**認定** 平成24年度(2012年度)  
一般会計歳入歳出決算  
認定

**討論** **反対** 妊婦検診の全額補助、中学校のエアコン設置、65歳以上の高齢者肺炎球菌ワクチン接種など、努力している評価はするが、生活保護や消費税の問題などでは見解が違ふ。住民の暮らしを守る立場では、すべてを賛成できないので、反対。

**賛成** 市税収入が減少する中で、財政調整基金を取り崩さず、黒字にしていることは評価できる。引き続き市民サービスの低下のないよう財政運営に努めることを要望し、賛成。

**可決** 指定管理者の指定(総合体育館外6スポーツ施設の指定管理者の指定)

**討論** **反対** 指定管理者に対しては反対はしていない。7つのスポーツ施設を一括で指定するのではなく、自治会や団体も申込みができるように分割してほしいことから、反対。

**賛成** 経費的にも有効であるので、一括して指定することに問題はない。有識者を交えた上で、公正な審査を経て決定されたので、賛成。

**不採択** 議員定数削減に関する  
請願

**採択** 市議会議員の定数削減に  
反対する要望

相関連する議案のため一括して審査しました。

**請願理由** 国や地方自治体は財政危機に直面し、行財政改革が行われている。議員は改革の手本となるべき。また、議員報酬も多いとされ、議員定数は人口規模、市域の広さ、担税能力等を考慮すべきである。本市議

員数は、近隣市と比較しても多く、15人を13人とし、率先して議会費の削減に着手すべきである。

**要望理由** 多種多様な意見が反映されるためにも、議員定数削減は反対。

**討論** **請願に賛成** **要望に反対**

この請願は市民の声であり、大勢の市民が思っていると考ええる。平成の大合併などで、地方議員の数が減っている。地方議会は非常に重要であるが、議員の数が減っても、住民にもさまざまな権利が与えられているので、民意が阻害される訳ではない。費用削減だけでなく、市民が何人とするかを決めればよい。

**請願に反対** **要望に賛成**

本市議会では、議員報酬の削減をはじめ、各種の審議委員会の無報酬化や公用車の廃止など、議会改革にも取り組んでいる。議員定数は、住

民の声を正しく行政に反映させ得る数であり、行政を厳しくチェックできるなど、議会の機能を十分発揮しえる数であるべき。安易な定数削減は住民にとってプラスでなく、また、多種多様な意見や要望を狭め、民主主義を後退させるもの。

**請願・要望は継続審査**

平成22年にも議員定数の削減等に関する要望があり、時間をかけて審議し、やむなく15人の奇数定数とした。今回の請願・要望ともに奇数定数である。本市議会は、改革に向けて、議会の存在意義や議員の役割について、市民の理解に努力が必要である。今年度から通年議会を立ち上げ、本年10月の議会報告会の開催に向けて取り組みもしている。次の改選時まで、本議会の取組みを注視してもらいたいと考えている。

## 議会改革

### 専決処分の協議を継続

議会改革特別委員会では、今後、検討すべき課題の中で、通年議会の実施に伴い、市長において専決処分することができる事項の取扱いを最優先に取り組むこととして、この専決処分に関する本市からの要望について、再度、担当部局に出席を求め、内容の詳細を確認し、協議を行っています。

#### 専決処分とは

議会の権限に属する事項を、決められた条件のもとに、市長が議会の議決を経ることなく決することのできる処分です。

市長は、専決処分をしたときは、本市の場合、直近の定例月議会においてこれを報告するとともに、その承認を求めなければなりません。

本市議会が『通年議会』を実施する効果の一つとして、この専決処分を減らし、議会での審議を深めるものがあります。

通年議会の実施後、本年5月16日には風しんの緊急対策として、予防接種に係る補正予算の審議を、また、7月22日には街路灯LED化整備事業に係る補正予算について、従来では専決処分されていたこれら案件を、緊急議会を開催し、審議してきました。

それでもなお、専決処分が必要となる事例の検討、今後の年度末を見据えた対応など、施政への影響を勘案しながら、さまざまな角度から、今後も調査・検討を進めていきます。

# 9月定例会議会で審議された案件と議決結果

| 議 案 名  | 会 派 名   |       |       | 新風 | 政友 | 共 産 |     |     | フロンティア |        |        | みらい    |     | 議 決 結 果 |      |
|--------|---|-------|-------|----|----|-----|-----|-----|--------|--------|--------|--------|-----|---------|------|
|        | 議 員 名   | 議 員 名 | 議 員 名 |    |    | 公 明 | 新 風 | 政 友 | 共 産    | フロンティア | フロンティア | フロンティア | みらい |         | みらい  |
| 人事議案   | 人権擁護委員の候補者(山中 雅典氏)の推薦<br>教育委員会の委員(阪本 栄氏)の任命<br>(平成24年度(2012年))  |       |       | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○      | ○      | ○      | ○      | ○   | ○       | 適任   |
| 決算認定   | 下水道事業特別会計決算/土地取得特別会計決算/東野財産区特別会計決算<br>/池尻財産区特別会計決算/水道事業会計決算<br>一般会計決算/国民健康保険特別会計決算/介護保険特別会計決算/後期<br>高齢者医療特別会計決算   |       |       | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○      | ○      | ○      | ○      | ○   | ○       | 認定   |
| 条 例    | 暴力団排除条例施行に伴う市の公の施設から暴力団を排除するための関係<br>条例の整備に関する条例/介護保険条例等の一部改正/総合体育館条例等の<br>一部改正/社会教育センター条例の一部改正/市民ふれあいの里条例の<br>一部改正/図書館条例の一部改正  |       |       | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○      | ○      | ○      | ○      | ○   | ○       | 可決   |
| その他の議案 | 指定管理者の指定(文化会館・老人福祉センター・心身障害者福祉センター<br>及び母子福祉センター・障害者地域活動支援センター・コミュニティセン<br>ター・社会教育センター)<br>平成24年度(2012年)水道事業会計未処分利益剰余金の処分<br>指定管理者の指定(総合体育館・市民総合グラウンド・野球場・池尻体育館・<br>ふれあいのスポーツ広場・山本テニスコート・大野テニスコート)<br>(平成25年度(2013年)) |       |       | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○      | ○      | ○      | ○      | ○   | ○       | 可決   |
| 補正予算   | 一般会計補正予算(第5号)/国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第<br>1号)/介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)/東野財産区特別<br>会計補正予算(第2号)/水道事業会計補正予算(第1号)  |       |       | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○      | ○      | ○      | ○      | ○   | ○       | 可決   |
| 請 願    | 通院も中学校卒業まで「子どもの医療費助成」拡充を求める請願<br>議員定数削減に関する請願   |       |       | △  | △  | △   | △   | △   | △      | △      | △      | △      | △   | △       | 継続審査 |
| 要 望    | 議員の定数削減に反対する要望  |       |       | △  | △  | △   | △   | △   | △      | △      | △      | △      | △   | △       | 不採択  |
| 意 見 書  | 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書  |       |       | △  | △  | △   | △   | △   | △      | △      | △      | △      | △   | △       | 採 択  |

※表の見方 『○』は賛成・採択、『×』は反対・不採択、『△』は継続審査。会派名及び議員名は、会派名とともに50音順。公明…公明党、新風…新風会、政友…政友会、共産…日本共産党議員団、フロンティア…フロンティアネット、みらい…みらいイノベーション。

●平成26年2月1日に発行する議会だよりの表紙写真を募集します。市内で撮影されたものを題材としてください。  
 ※写真は応募者本人が撮影し、被写体の承諾を得てください。写真(画像)の著作権並びに被写体の持つ諸権利(特に肖像権)に関して、一切の責任を負いません。また、写真を必要に応じてトリミング(切り抜き)して利用することを了承願います。  
 ●応募いただく写真については、デジタルカメラで撮影したJPEGデータのみ(ファイル写真での応募はご遠慮願います)とし、加工や合成されていないものとします。  
 ●ファイルサイズ(容量)は、おおむね縦3,600ピクセル×横2,400ピクセル(おおむね600万画素以上)のものに限らせていただきます。  
 ●必ず応募者の住所・氏名・電話番号を明記のうえ、議会事務局までご応募ください。●写真(画像)データは返却いたしません。●応募締切日は、平成26年1月6日(月)とします。

議会だよりの  
表紙写真を  
募集!